能登地震災害義援金285,000円を送りました

現地の状況を知って、心寄せ支援を続けよう！

春日井民商だより
春日井市ことぶき町一八三
☎八一―一四八二
FAX八一―九七五六

能登地震災害義援金を石川県商工団体連合会へ送りました

申告相談会場などで協力をお願いしてきた「能登地震災害支援金」を石川県商工団体連合会に送りました。全商連に送った一次分もあわせて三十三万五千円になりました。ご協力に心から感謝いたします。

マスコミで伝えられる以上に状況は深刻

送金に先立って能登民商・前事務局長の加門さんに話を聞きました。

○輪島市では食料品不足

市内のスーパーが営業を再開できていないので、食品は3店舗あるドラッグストアで購入している

○医療従事者も高齢化

住民だけでなく、医療従事者も高齢化していてかなり無理をして業務をしている

○断水は続いている

「能登半島の断水は7，860戸」と発表されているが、家の引き込みや屋内配管も壊れているので実際の断水件数はもっと多い。（しんぶん「赤旗」の報道では「通水したことで給水所が閉鎖・減少」「水の安全性が確認されておらず『飲まないで』と注意書きがある」とのこと）

○公務員の削減で初動対応が後手に

公務員が減らされ続けたことから初動対応が非常に遅れて「罹災証明」などの発行に時間がかかっている

○道路は片側通行

道路は片側通行で交互に通行するところが多く、移動に約二倍の時間がかかっている

○時間が止まったまま

どう復興したらいいかという人もいるが、多くの人は時間が止まったままでどうしたらいいのかわからないという状態の人が多いように思う

などリアルな話です。マスコミで報道されていない現地の実情を知ること、心寄せて長い支援を続けましょう。

倉敷民商弾圧事件
差戻審第5回公判開かれる
「禰屋さんは参考人？」

三月二十六日(火)、倉敷民商弾圧事件・禰屋裁判・差戻審第5回公判が岡山地方裁判所で開かれました。公判には全国18都府県から一九〇名が駆けつけ裁判を見守りました。

今回の公判は事件の発端とされる倉敷民商元会員の建設会社の「脱税」行為をまとめた国税局査察官の尋問でした。

公判冒頭で検察官が自らの尋問時間が15分から3時間への延長が認められなかったことについて「異議申立」、次に弁護側の尋問時間を短縮するように「異議申立」を行うという異常な展開で始まりました。いずれも裁判所が却下し、審理が進行しました。

査察官の尋問で明らかになったのは①国税局の資料では、禰屋さんが「参考人」とされており、告発の対象でなかったこと②通常は国税の告発を受けて検察が動くのに本件では告発無しに検察が逮捕・起訴に動いたこと。つまりもともと倉敷民商弾圧がねらいの事件であったことがより明らかになりました。

検察官の異動による交代のため次回公判の日程は未定です。

岡山地裁前で宣伝行動

春日井民商第五八回定期総会

とき　4月26日(金)　午後7時～

ところ　グリーンパレス春日井　101会議室

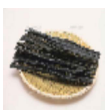
春日井民商の1年の取り組みを決める大事な会議です。多くの皆さんの参加をお願いします。総会は各支部から選出された代議員と役員で開催されます。会員は代議員に選出されていなくとも、誰でも総会に参加し発言することができます。

当日は弁当を準備しますので参加される方は最寄りの役員または事務所までお知らせ下さい。

日高昆布好評販売中！

毎年好評いただいている日高昆布が今年も入荷しました。

小　200㌘入り　1500円
根昆布　300㌘入り　2400円



毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします　会計　山崎孝亀